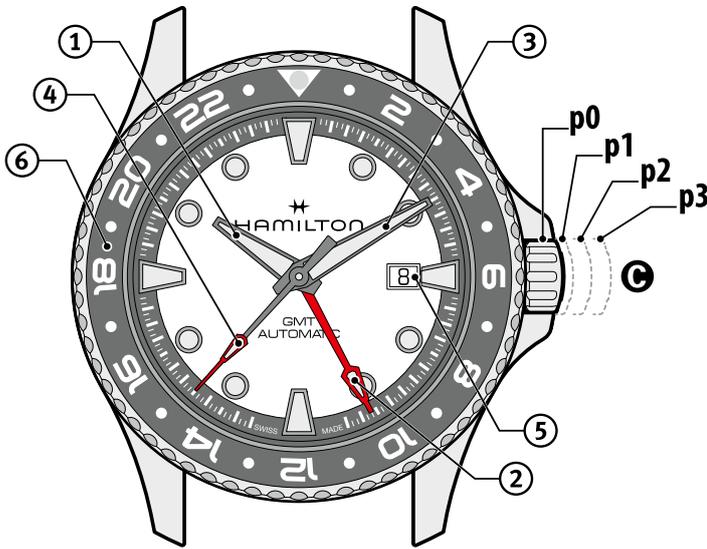


取扱説明書
KHAKI NAVY SCUBA GMT

このたびはハミルトンをお選びいただき、誠にありがとうございます。
お客様が手にされたのは、長年にわたり信頼してご使用いただける、小さな技術の結晶です。
この時計は、最先端の技術を駆使して製造され、販売に至るまでに厳格な品質検査を経ております。

Hamilton Khaki Navy Scuba GMT は、自動巻き GMT ムーブメントを搭載し、24 時間針とベゼルの 24 時間表示によりセカンドタイムゾーンの時刻も表示します。



表示

- 1 時針（現地時間）
- 2 GMT 24 時間針（標準時間）
- 3 分針
- 4 秒針
- 5 日付
- 6 24 時間表示付き回転式ベゼル
- C リューズ

リューズの位置

- p0: リューズがねじ込まれた状態
 - p1: 巻き上げ（リューズが緩められた状態）
 - p2: 現地時間の調整および日付の修正
 - p3: 標準時間の調整（24 時間針）および分針の調整
- 注意：リューズを P3 位置に引き出すと秒針が停止します。

調整

以下の手順にしたがって、標準時刻（24 時間）と分を設定し、その次に日付と現地時間（12 時間表示）を設定してください。

1. リューズを緩め、P3 位置に引き出します。
 2. リューズを時計回りまたは反時計回りに回し、24 時間表示付き回転式ベゼルで読み取り）と分針（ダイヤルで読み取り）で標準時間を調整します。時針（現地時間）はこの調整と同時に移動します。ベゼルのゼロポイント（三角形）がダイヤルの 12 時位置と合っていることを確認してください。正しくない場合は、2 ページの内容を参照してください。
 3. 日付と現地時間を調整するには、リューズを P2 位置に引き出し、時計回りまたは反時計回りに回します。時針が午前 0 時を過ぎるたびに日付が変わります。時針は 1 時間単位で移動します。午前（午前 0 時から正午）と午後（正午から午前 0 時）を間違えないように時針を正しく配置してください。
 4. リューズを押し戻し、締め直します。
- 現地時間は標準時間（24 時針）と同じでなければなりません。

旅行する場合

- 旅先の現地時間は次の通りに調整します。
1. リューズを緩め、P2 位置に引き出します。
 2. リューズを時計回りまたは反時計回りに回し、24 時間表示の標準時間は変更せずに現地時間の時針を調整します。
 3. リューズを押し戻し、締め直します。

HAMILTON

取扱説明書

KHAKI NAVY SCUBA GMT



ベゼルのゼロポイント（三角形）が12時位置からずれている場合、
ベゼルを反時計回りに回し、三角形を12時位置に合わせます。